



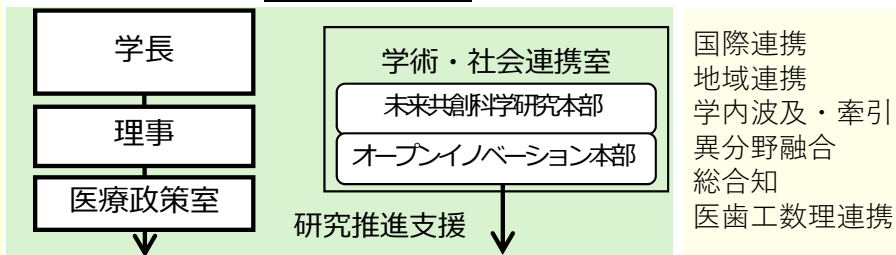
事業名：平和科学を基盤とする臨床基礎融合を目指した人材養成イニシアティブ ~SPARK! Plan for MED~

代表校：広島大学

本事業で目指す姿

広島大学は新しい平和科学を創生。放射線医学、再生医療、がん等の診療分野とワクチン・医薬品開発において人材育成を強化し、中国・四国地方におけるトップレベルの研究実績を基盤とした基礎と臨床の連携により臨床研究を地球規模でけん引。トランスレーショナル教育研究センターが司令塔となり、医師の働き方改革の中でも、支援者活用による教育研究時間を確保する施策と体制を整備し、人材育成と国際的な教育研究拠点として医学・高度医療の持続的な発展と研究力の強化に貢献。

広島大学 事業運営体制

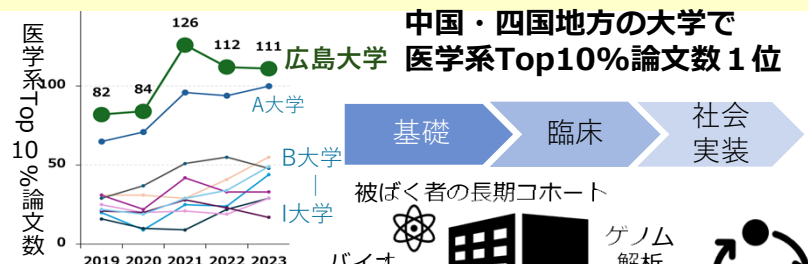


本学独自の人材養成支援プログラム (SPARK! Plan for MED)

- S**mile: 学生を、アカデミアを、広島大学が「笑顔にする」
- P**ave: 大学院生・研究者への道を「整備する」
- A**dvice: 大学院・研究者を志す者へ「アドバイスする」
- R**ally: 広島大学の支援・制度・アイデアを「結集する」
- K**indle: 研究に対する興味と情熱を「かき立てる」

Plan for MED

中国・四国地方の大学で 医学系Top10%論文数 1位



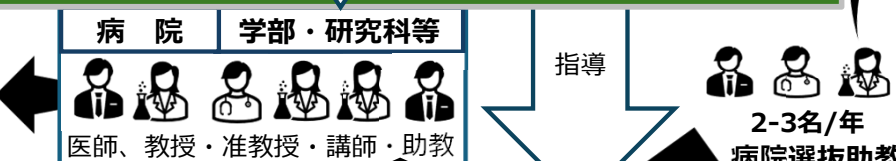
【司令塔】トランスレーショナル教育研究センター (TraERC)

- 卒前卒後のシームレスな医学教育・研修の提供
- 入学から一貫した医系キャリア支援
- グローバルで魅力的な診療参加型臨床実習プログラム
- 基礎から臨床医学への連携



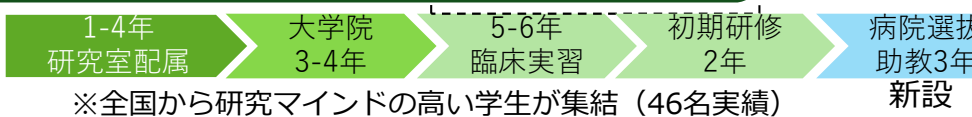
養成する医師の人材像

- **臨床研究マインドが高くかつ高度医療技能を有する医師**
- GMP教育研究プログラムによるELSIを始めとする**コンプライアンス意識の高い医師**
- 本学が提唱する安全、安心を創る新しい平和科学を深く理解し、高度な臨床・研究能力を有し、**地球レベルでリードできる医師**



「高度医療の持続的な発展に貢献」

- 医師の働き方改革の実現と教育研究時間の確保を両立
- バックキャスト視点にたった質の高い教育プログラムの構築、更に研究力向上を同時並行に達成



社会的インパクト (達成目標)

- #### アウトプット
- ◆ 診療参加型臨床実習の充実
 - 海外での臨床実習に参加し、単位を習得した学生の数 R6年17名→最終年度25名
 - ◆ 研究環境の充実 (教育的配慮の下教員の研究活動に参加する学生の増加等)
 - MD-PhD入試枠での医学生 (5名定員枠) 6年後の目標 平均4.5名
 - 「基礎研究入門コース」 選択人数 6年後の目標 10名/年
 - 「アドバンスト研究コース」 選択人数 6年後の目標 3名/年 (新設)

- #### アウトカム
- ◆ 門田レポートで医学生が実施すべきとされている医行為の経験率の上昇
 - 全ての医学生が経験するもの R4: 6/50項目→R11: 49/50項目 (処方を除く)
 - ◆ 臨床研究論文数の維持・増加 6年後の目標70本/直近3年 (現時点実績 50本/3年)
 - ◆ 医学系大学院生の維持・増加
 - MD-PhDコース大学院入学者数 6年後の目標 4.5名/年
 - MD-PhDコースに編入する一般枠医学生数 6年後の目標値 2名/年

